

(別紙5)

## 【補助事業概要の広報資料】

補助事業番号 25-1-019  
補助事業名 平成25年度 自転車競技の普及促進補助事業  
補助事業者名 特定非営利活動法人 南信州バイコロジー協会

### 1 補助事業の概要

#### (1) 事業の目的

ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージを開催することにより、より多くの地域住民が高いレベルの自転車競技大会の魅力に触れる機会を創出する。また、参加選手にとっては、レベルの高い海外の大会への参加につながる競技育成の重要な場となる。これらを通して自転車競技及び自転車の普及発展を図る。

#### (2) 実施内容

第16回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージの開催

<http://www.city.iida.lg.jp/toj/> (URL)

第16回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージを開催した。また、レースの実施に併せて、飯田市長を始め市民・自転車競技ファンによる「パレード走行」、コース上に選手への応援メッセージを書く「チョークイベント」、また地元保育園児、小中学生を対象に授業の一環として観戦の呼びかけを実施するなどし、地元住民や自転車競技ファンがより身近に自転車競技および自転車の魅力に触れられる機会を提供した。またレースの様子を地元ケーブルテレビや地元FMラジオ、U S T R E A Mにて中継放送を行うなど、情報発信に努めた。



スタート地点の飯田駅前



飯田駅前からのパレード走行



周回コースでの熱戦



アップダウンの激しいコース



商店街を駆け抜ける



地元の保育園児による応援



沿道の声援を受けて



急カーブの通称「T O Jコーナー」



ゴール地点のデッドヒート



熱戦を制しての表彰式→

## 2 予想される事業実施効果

ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージの開催にあたっては、市民がより身近にレースを愉しめる企画を実施しており（パレード走行、チョークイベント等の実施、地元保育園児・小中学生による応援小旗の作成および観戦など）、市民の自転車競技や自転車に対する関心喚起につながる。行政も自転車の効用に注目した施策を行うことで、一層住民に自転車が普及していくことが期待される。また、大会開催をきっかけに、地元の小・中・高生を対象にした自転車競技育成チームが結成され、該当するカテゴリーの大会に参加している。さらに、今年4月にはプロを目指す育成チーム（飯田市出身の選手も所属）が飯田市内にトレーニング拠点を置いたことで市民の関心も高まり、日本の中心となる選手の誕生が期待されている。

## 3 本事業に係る成果物

### (1) 補助事業により作成したもの

#### 第16回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ告知チラシ



〔表〕



〔裏〕

#### 第16回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ観戦マップ

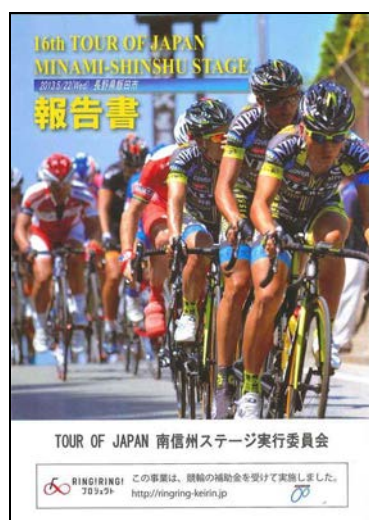


〔表〕



〔裏〕

(別紙5)



第16回ツアー・オブ・ジャパン南信州ステージ報告書

4 事業内容についての問い合わせ先

団体名： 特定非営利活動法人 南信州バイコロジ協会（ミナミシンシュウバイコロジキョウカイ）

住所： 399-2221  
長野県飯田市龍江8558-1

代表者： 会長 熊谷 秀男（クマガイ ヒデオ）

担当部署：

担当者名： 会長 熊谷 秀男（クマガイ ヒデオ）

電話番号： 0265-27-2894

F A X： 0265-27-2894

E - m a i l： [h\\_kumasanjp@yahoo.co.jp](mailto:h_kumasanjp@yahoo.co.jp)

U R L： ホームページなし